

CASIO®

P

5142*JA

取扱説明書

5142

このたびは、本機をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
ご使用前に本書の「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
本書はお読みになった後も、大切に保管してください。

◆十分に充電してお使いください

- ご使用いただく前に、まずは時計の充電状態をご確認ください。

 参照 充電容量の確認…P.12

この時計の特長

この時計は、次の機能を備えています。

◆光で発電して動きます

太陽や照明の光によって発電します。電気エネルギーを充電しながら時計は動作します。

→ P.14

◆電波を受信して正確な時刻がわかります

時刻情報を乗せた電波を受信し、正確な時刻を表示します。

→ P.17

◆ストップウォッチとして使えます

1/20 (0.05) 秒単位で60分まで計測できます。

→ P.35

ラップ計測とスプリット計測の2つのストップウォッチがあります。

→ P.38

◆タイマーとして使えます

設定時間をカウントダウン計測し、残り時間が0になるとタイムアップ音を鳴らしてお知らせします。タイムアップの後は、経過時間を計測します。

→ P.40

◆アラームを設定できます

設定した時刻になると、アラーム音を鳴らしてお知らせします。

→ P.42


◆ワールドタイムがわかります


世界29都市の時刻を表示できます。


→ P.44

安全上のご注意

絵表示について 本書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、色々な絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

 **危険** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。

 **警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が想定される内容を示しています。

 **注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



△記号は「気をつけるべきこと」(注意)を意味しています(左の例は感電注意)。



⊘記号は「してはいけないこと」(禁止)を意味しています(左の例は分解禁止)。



●記号は「しなければならないこと」(強制)を意味しています(左の例は電源プラグをコンセントから抜く)。

警告

本機をスキューバダイビング（アクアラング）に使用しないでください。

- 本機はダイバーズウォッチではありません。誤って使用すると、事故の原因となります。



電池の取り扱いについて

本機で使用しているボタン電池を取り外した場合は、誤ってボタン電池を飲むことがないようにしてください。特に小さなお子様にご注意ください。

電池は小さなお子様の手の届かない所へ置いてください。万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。

注意

お手入れについて

ケース・バンドは汚れからサビが発生し、衣服の袖口を汚すことがあります。ケース・バンドは常に清潔にしてご使用ください。特に、海水に浸した後放置しておくとサビ易くなります。

⚠注意**かぶれについて**

時計の本体およびバンドは、直接肌に接触していますので、使用状態によってはかぶれを起こす恐れがあります。

- ① 金属・皮革に対するアレルギー
 - ② 時計の本体およびバンドの汚れ・サビ・汗等
 - ③ 体調不良等
- バンドをきつくしめると、汗をかきやすくなり、空気の通りが悪くなりますのでかぶれ易くなります。バンドは余裕をもたせてご使用ください。
 - 「抗菌防臭バンド」は汗などによる細菌の繁殖を抑え、においの発生を防ぐもので、皮膚のかぶれを防ぐものではありません。
 - 万一、異常が生じた場合は、ご使用を中止し、医師にご相談ください。

分解しないでください

本機を分解しないでください。ケガをしたり、本機が故障する原因となることがあります。





注意

ご使用にあたって

時計表示の確認は、思わぬ転倒やケガの予防のため、十分に安全が確認された場所で行ってください。特に、道路でのマラソンやジョギング、自転車やバイク・自動車等の運転中は事故の原因になることがありますので、十分にご注意ください。また、第三者への接触による事故防止にも十分にご注意ください。

時計着脱の際に、バンドの中留で爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。特に、長く伸ばした爪では、中留の操作はおやめください。

思わぬケガやアレルギーによるかぶれを防ぐため、就寝時は時計をはずすなど十分にご注意ください。

幼児を抱いたり、接したりする場合は、幼児のケガやアレルギーによるかぶれを防ぐため、時計をはずすなど十分にご注意ください。

目次

この時計の特長	表紙裏面	モードの種類と切り替え.....	23
安全上のご注意	1	各モードでできること	23
ご使用になる前に	7	モードの切り替え	24
本文中の記号について	7	モードの切り替え操作を無効にする	25
各部の名称	7	ホーム都市の設定と時計の合わせ方	26
文字板とディスク針の表示について	8	ホーム都市の設定	26
りゅうずの操作	10	スタンダードタイムとサマータイムの設定	28
充電容量の確認	12	時刻と日付の調整	30
時刻と日付の確認	13	ストップウォッチ（ラップ計測）	35
光で充電（ソーラー充電）	14	ラップタイムについて	35
充電するには	14	針の見方	35
充電不足や充電切れ	15	計測する	36
充電にかかる時間	15	ラップタイムの呼び出し	37
節電（パワーセービング機能）	16	ストップウォッチ（スプリット計測）	38
自動的に時計を合わせる（電波時計）	17	スプリットタイムについて	38
電波の受信範囲と条件	18	針の見方	38
受信場所	19	計測する	39
電波を受信するには	19	タイマー	40
受信のご注意	22	針の見方	40

目次

計測時間を設定する.....	40	アラーム.....	53
計測する.....	41	ワールドタイム.....	53
タイムアップ音を止める.....	41	製品仕様.....	54
タイムアップ後の経過時間を計測する.....	41	ご使用上の注意.....	56
アラーム.....	42	お手入れについて.....	59
針の見方.....	42	本製品で使用している電池について.....	60
アラーム時刻を設定する.....	42	金属バンドの駒詰めについて.....	60
アラームの ON/OFF を切り替える.....	43	UTC（協定世界時）とタイムゾーン.....	61
アラーム音を止める.....	43	都市コード一覧表.....	62
ワールドタイム.....	44		
針の見方.....	44		
ワールドタイム都市を選択する.....	44		
針のずれ補正.....	46		
針のずれを補正する.....	46		
お困りのときは.....	49		
針の動きと表示.....	49		
りゅうずの操作.....	51		
充電.....	51		
電波受信.....	52		

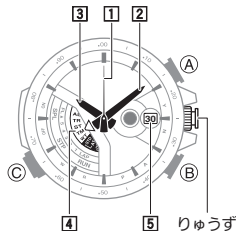
ご使用になる前に

本文中の記号について

- 注意**：誤った使用方法によるケガや故障を防ぐための情報を記載しています。
- 重要**：正しく使用するために必要な情報を記載しています。
- 参考**：各機能や操作の説明に関する補足情報を記載しています。
- 🔍**：詳細の説明や関連する項目などの参照ページを案内しています。

各部の名称

この時計の操作は、**①**、**②**、**③** ボタンおよびりゅうずを使用します。また、各部の名称は次の通りです。



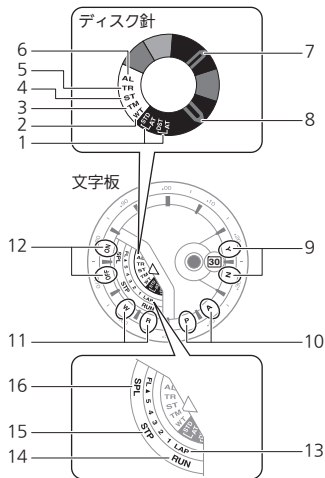
- ① 秒針
- ② 分針
- ③ 時針
- ④ ディスク針
- ⑤ 日付

参考

- この取扱説明書では針や表示を説明するために、図に記載した番号を使用しています。
- ④** ディスク針は、実際の形状にかかわらず本書では「針」と表記しています。
- この取扱説明書に記載しているイラストは、視認性を考慮して実際のものとは異なる描写をしているものがあります。ご了承ください。


文字板とディスク針の表示について

文字板の略語や文字は、以下を表します。



1. DST AT、STD AT : サマータイムの設定
🔍 スタンドバードタイムとサマータイムの設定…
P.28
2. WT : ワールドタイムモード
🔍 ワールドタイム…P.44
3. TM : 時刻モード
4. ST:ストップウォッチ(スプリット計測)モード
🔍 ストップウォッチ (スプリット計測) …P.38
5. TR : タイマーモード
🔍 タイマー…P.40
6. AL : アラームモード
🔍 アラーム…P.42
7. ラップ針
🔍 ストップウォッチ (ラップ計測) …P.35
8. スプリット針
🔍 ストップウォッチ (スプリット計測) …P.38


9. Y、N：受信結果

 手動で電波を受信する…P.20

10. A、P：午前／午後の表示

 時刻と日付の調整…P.30

11. R、W：電波の受信状態

 手動で電波を受信する…P.20

12. ON、OFF：アラーム ON/OFF

 アラームの ON/OFF を切り替える…P.43

13. LAP 1 2 3 4 5 ▶ FL：ラップタイムの番号

 ストップウォッチ（ラップ計測）…P.35

14. RUN：ストップウォッチ（スプリット計測）
の計測中

15. STP：ストップウォッチ（スプリット計測）の
リセット、ストップ

16. SPL：ストップウォッチ（スプリット計測）の
スプリットタイムを表示中

 ストップウォッチ（スプリット計測）…P.38

りゅうずの操作

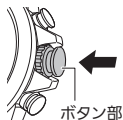
りゅうずはロック構造となっており、「押す・引く・回す・戻す」の操作ができます。

- 「押す」は、ロックしたまま操作できます。
- 「引く・回す・戻す」は、ロックを解除すると操作できます。

✔ 重要

日常のご使用では、りゅうずを必ずロックしておいてください。誤操作および衝撃による損傷を予防できます。

押す



りゅうずのボタン部を押してください。

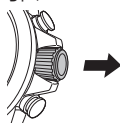
- モードの切り替え…P.24
- モードの切り替え操作を無効にする…P.25

ロックの解除



りゅうずのリング部を左に回してください。ねじがゆるんでロックが解除されます。

引く



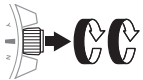
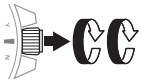
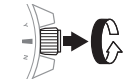
りゅうずのリング部を引いてください。

回す

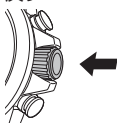


りゅうずのリング部を回してください。りゅうずのリング部を回して針を動かすとき、以下の操作で針の動きを早送りすることができます。早送りの設定は2段階あり、早送り2の状態では針がもっとも早く動きます。

- 早送り2は、時刻モード、タイマーモード、アラームモードで分針の位置を設定するときにお使いいただけます。

早送り 1	早送り 2	早送り解除
		
りゅうずを引いた状態で、すばやく2度回す	早送り1のときに、りゅうずをすばやく2度回す	りゅうずを逆方向(矢印の方向)に回す、またはボタンを押す

戻す



りゅうずのボタン部を押して戻してください。

重要

誤操作防止のため、りゅうずを戻した後、約8秒間はりゅうずを押す操作が効かなくなります。

ロックする



りゅうずのリング部を押し込みながら右に回してしっかりと締めてください。

重要

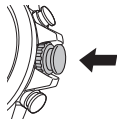
ロックするときは、ねじのかみ合わせに注意して押し込みながらゆっくりと回してください。

参考

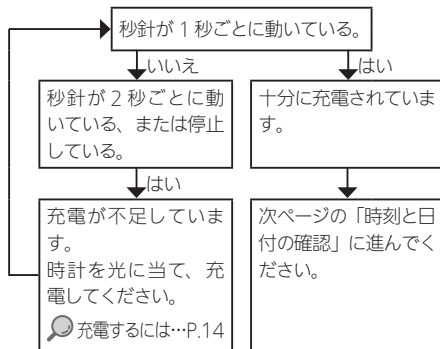
- りゅうずを引いた状態で3分以上何も操作をしないと、操作が効かなくなります。その場合は、りゅうずをいったん戻した後、再度引いてください。
- 早送りは、時刻モードおよびアラームモードの時刻修正、タイマーモードの計測時間設定、針のずれ補正で使うことができます。

充電容量の確認

- 1 ピピッと音が鳴るまでリュウズを2秒以上押し続け、時刻モードに切り替えます。

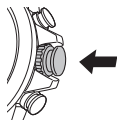


- 2 チャートに従って、充電状態を確認してください。



時刻と日付の確認

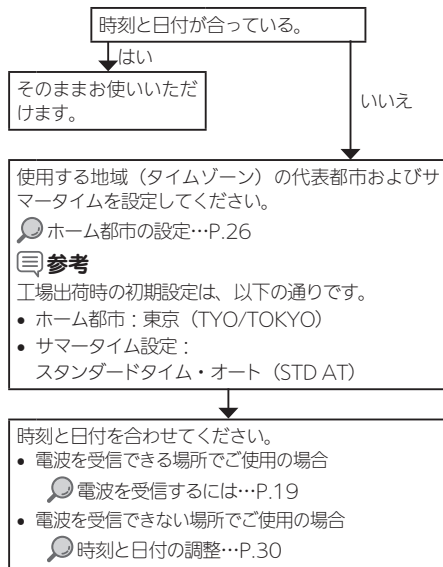
- ① ピップッと音が鳴るまでりゅうずを2秒以上押し続けて、時刻モードに切り替えます。



- ② チャートに従って、時刻と日付の表示を確認してください。

✓重要

- この時計を日本以外の国で使用する場合は、使用するタイムゾーンを確認してホーム都市およびサマータイムを設定してください。
 - 🔍 UTC（協定世界時）とタイムゾーン…P.61
- ホーム都市とサマータイムを正しく設定しないと、以下の原因となります。
 - 電波を受信しない
 - 電波を受信しても、正しい時刻を表示しない



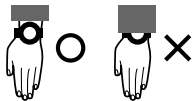
光で充電（ソーラー充電）

この時計は、ソーラーパネルで発電した電気をバッテリー（二次電池）に充電しながら動作します。ソーラーパネルは文字板と一体になっており、文字板に光が当たっているときは常に発電し充電しています。ご使用の際は、文字板（ソーラーパネル）に光を当てるように心がけてください。

充電するには



時計を腕から外しているときは、光が当たる明るい場所に置いてください。1ヵ月に1回、半日ほど日光に当てて充電すると、より安定した状態で使用できます。



腕につけているときは、文字板（ソーラーパネル）に衣類の袖がかからないように心がけてください。文字板（ソーラーパネル）が一部でも隠れていると発電効率が低下します。

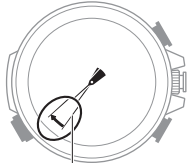
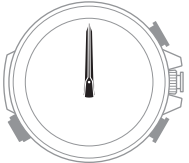
注意

充電の際、光源の条件や環境によっては時計本体が非常に高温になることがあります。火傷をしないように注意してください。また、以下のような高温下での充電は避けてください。

- 炎天下に駐車している車のダッシュボードの上
- 白熱灯などの発熱体に近い所
- 直射日光が長時間当たり、高温になる所

充電不足や充電切れ

バッテリー（二次電池）の充電状態は時刻モードの針の動きで確認します。充電不足になると、使用できる機能が制限されます。充電不足になったときは、文字板（ソーラーパネル）に光を当てて充電してください。

充電不足	充電切れ
 <p>①</p>	
①秒針が2秒ごとに動きま す	すべての針が12時位置で 停止します

充電切れのときに、しばらく光を当て続けると、①秒針が反時計回りに動き57秒の位置で停止します。これは、充電を開始したことを示します。充電時間については、次をご覧ください。

充電にかかる時間

充電の目安として、下表をご活用ください。

◆1日、使用するために必要な充電時間

環境（照度）	充電時間
晴れた日の屋外など（50,000ルクス）	8分
晴れた日の窓際など（10,000ルクス）	30分
曇りの日の窓際など（5,000ルクス）	48分
蛍光灯下の室内など（500ルクス）	8時間

◆充電容量の回復に必要な時間

環境（照度）	充電切れから時計が動き出すまで	時計が動き出してから満充電まで
晴れた日の屋外など（50,000ルクス）	2時間	23時間
晴れた日の窓際など（10,000ルクス）	6時間	87時間
曇りの日の窓際など（5,000ルクス）	9時間	140時間
蛍光灯下の室内など（500ルクス）	94時間	—

☞参考

実際の充電時間は環境によって異なります。

節電 (パワーセービング機能)

パワーセービング機能とは、時計を暗い場所に置いておく
と自動的に節電状態になる仕組みです。

節電状態には、秒針スリープと機能スリープの2段階があります。
以下の条件によって切り替わります。

節電状態	スリープまでの 所要時間	針の機能の状態
秒針スリープ	暗い場所に置いてから約1時間	① 秒針がその場で停止します。
機能スリープ	秒針スリープのまま約1週間	<ul style="list-style-type: none">● すべての針がその場で停止します。● ワールドタイムモードの場合は、時刻モードの時刻が「0:00」になったときに、停止します。

参考

- 節電状態は、以下の方法で解除します。
 - ボタンまたはりゅうずを操作する
 - 時計を明るい場所に置く

- 午前6時から午後9時59分の間は節電状態になりません。午前6時の時点で、すでに節電状態の場合は節電状態を維持します。
- 時計を装着している場合でも、ソーラーパネルが袖などに隠れていると節電状態になることがあります。
- ストップウォッチ(ラップ計測)モード、ストップウォッチ(スプリット計測)モード、またはタイマーモードのときは節電状態になりません。

自動的に時計を合わせる（電波時計）

この時計は、時刻情報を乗せた標準電波（以降、電波）を受信することで、正確な時刻と日付を表示します。

✔重要

電波を受信するためには、使用する地域（タイムゾーン）の代表都市をホーム都市として設定しておく必要があります。

🔍 ホーム都市の設定…P.26

🗨参考

日本で使用する場合は、購入時の初期設定から変更する必要はありません。購入時の初期設定は以下の通りです。

- ホーム都市：東京（TYO）
- サマータイム設定：スタンダードタイム

受信機能に対応している地域の代表都市

ホーム都市	受信する電波
TOKYO (TYO)	日本の標準電波 (JJY)
HONG KONG (HKG)	中国の標準電波 (BPC)
LOS ANGELES (LAX) / DENVER (DEN) / CHICAGO (CHI) / NEW YORK (NYC) / HONOLULU (HNL) / ANCHORAGE (ANC)	アメリカの標準電波 (WWVB)
LONDON (LON) / PARIS (PAR) / ATHENS (ATH)	イギリスの標準電波 (MSF) ドイツの標準電波 (DCF77)

✔重要

電波を受信できない地域や都市で使用するときは、手動で時刻を設定してください。

🔍 ホーム都市の設定…P.26

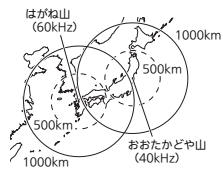
🔍 時刻と日付の調整…P.30

🔍 UTC(協定世界時)とタイムゾーン…P.61

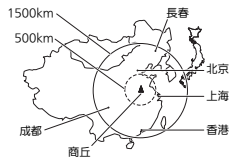
電波の受信範囲と条件

送信所の位置

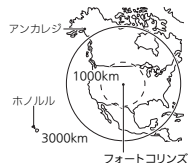
<日本 (JJY) >



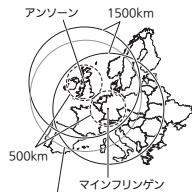
<中国 (BPC) >



<アメリカ (WWVB) >



<イギリス (MSF) /
ドイツ (DCF77) >



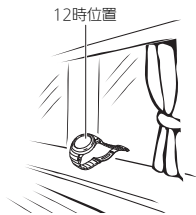
アンソーンから送信されている電波は、この範囲でも受信できます。

参考

- 電波の受信範囲内でも地形、天候、時期(季節)、時刻、無線ノイズの影響により受信できないことがあります。内側の円の範囲を越えると電波が弱くなりますので、それらの影響はより大きくなります。ホノルルおよびアンカレジの地域(タイムゾーン)は電波の受信範囲外ですが、条件が良いときは受信できます。
- この時計を使用する国と、電波を送信している国で、サマータイム制度の有無や実施期間などが異なる場合は、正しい時刻が表示されないことがあります。
- 中国は2010年12月の時点でサマータイム制度を導入していません。今後、この制度を導入した場合は、正しい時刻が表示されないことがあります。

受信場所

- 金属を避けて、時計の 12 時位置を窓に向けて置いてください。電波を受信させている間は、なるべく時計を動かしたり、操作をしたりしないでください。通常、夜間の方が電波を受信しやすくなります。
- 以下の場所では、電波を受信しにくくなります。
 - ビルの中およびその周辺
 - 乗り物の中
 - 家庭電化製品、OA 機器、携帯電話などの近く
 - 工事現場、飛行場など電波障害が起きる場所
 - 高圧線の近く
 - 山間部、山の裏側



電波を受信するには

受信方法には、決まった時刻に時計が自動的に受信する自動受信と、ボタン操作で受信する手動受信があります。受信には 3～8 分かかりますが、状況によっては最大で 16 分かかる場合もあります。

◆自動的に電波を受信する

① 時計を受信しやすい場所に置いてください。

午前 12 時から午前 5 時の間に、1 日最大 6 回（中国は 1 日最大 5 回）自動で受信します。ただし 1 日 1 回受信に成功すれば、その日は自動受信をしません。

② 受信が成功すると自動的に時刻を修正し、正確な時刻を表示します。

受信に失敗した場合は、時刻を修正しません。

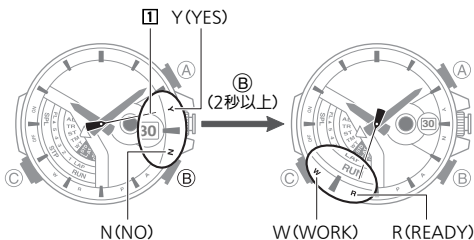
☞ 参考

時刻モードあるいはワールドタイムモードのときに受信します。

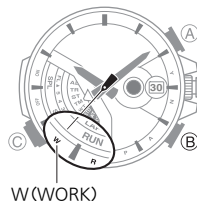
◆手動で電波を受信する

①時刻モード(P.24)で、**③** ボタンを2秒以上押し続けると受信を開始します。

① 秒針が前回の受信結果「Y」(YES) または、「N」(NO) を示した後、「R」(READY) に移動します。



②電波を受信しているときは、**①** 秒針が「R」(READY) または「W」(WORK) を示し、現在の受信状況を表示します。



① 秒針の表示と受信状況

R (READY)	受信が不安定です
W (WORK)	受信が安定しています

☰参考

- 受信しやすい場所でも、安定するまで約30秒ほどかかります。
- 受信を中止したいときは、いずれかのボタンを押します。

- ③ 受信に成功すると自動的に時刻を修正し、正確な時刻を表示します。

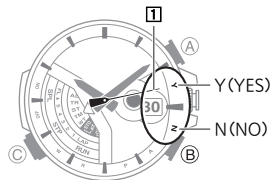
参考

受信を失敗した場合は、周辺の受信環境を確認の上、再度受信操作をしてください。

🔍 受信場所…P.19

◆ 受信結果を確認する

- ① 時刻モードで **Ⓑ** ボタンを押すと、前回の受信結果を確認できます。



① 秒針の表示と受信結果

Y (YES)	受信成功
N (NO)	受信失敗

- ② **Ⓑ** ボタンを押す、または何も操作をしないまま約 1 秒経過すると現在時刻に戻ります。

参考

受信が成功していても、その後に手動で時刻や日付を変更した場合は、**①** 秒針が「N」(NO) を示します。

受信のご注意

- 電波を受信して時刻を修正する際に、時計内部の演算処理等により若干(1秒未満)のずれが発生します。
- 以下の状態では、電波を受信することができません。
 - タイマーのカウントダウン計測をしているとき
 - 充電不足のとき
 - 節電状態(機能スリープ)のとき
- 受信中にアラーム音が鳴ったときは、受信を中止します。
- 電波障害により誤った信号を受信したときは、再度電波を受信してください。
- 電波の受信による時刻の修正ができないときは、平均月差±15秒以内の精度で動きます。

モードの種類と切り替え

この時計には、機能に応じた6つのモードがあります。各モードの機能とモード切り替え方法は以下の通りです。

各モードでできること

モード	機能	参照ページ
時刻	<ul style="list-style-type: none">ホーム都市、サマータイムの設定電波受信時刻、日付の手動合わせ	P.26 P.19 P.30
ストップウォッチ (ラップ計測)	<ul style="list-style-type: none">1/20 (0.05) 秒単位での時間計測ラップタイムの計測記録したラップタイムの呼び出し	P.35 P.36 P.37
ストップウォッチ (スプリット計測)	<ul style="list-style-type: none">1/20 (0.05) 秒単位での時間計測スプリットタイムの計測	P.38 P.39
タイマー	タイマーの設定、計測	P.40
アラーム	アラーム時刻の設定	P.42
ワールドタイム	世界 29 都市 (29 タイムゾーン) の時刻を表示	P.44

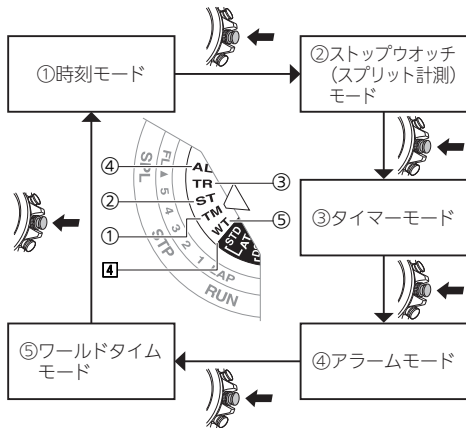
モードの切り替え

りゅうずを押すごとに④ ディスク針が動き、モードが切り替わります。モードは△の位置で確認してください。

- 右の図では①時刻モードが選択されています。
- ストップウォッチ（ラップ計測）モードとストップウォッチ（スプリット計測）モードでは、ラップ針とスプリット針が操作の状態を示します。

🔍 ストップウォッチ（ラップ計測）・・・P.35

🔍 ストップウォッチ（スプリット計測）・・・P.38

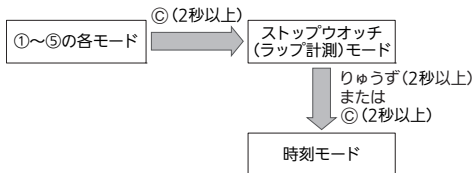
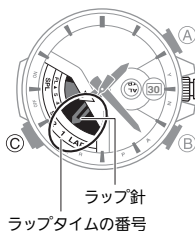


🗨️ 参考

- どのモードからでも、りゅうずをピッピッと音が鳴るまで（2秒以上）押し続けると、時刻モードに切り替わります。
- 時刻モードからストップウォッチ（スプリット計測）モードへ切り替えるとき、他のモードよりも少し長めにりゅうずを押してください。

①～⑤の各モードで、**◎** ボタンをピッピッと音が鳴るまで（2秒以上）押し続けると、ストップウォッチ（ラップ計測）モードに切り替わります。

- りゅうずをピッピッと音が鳴るまで（2秒以上）押し続けるか、**◎** ボタンをピッピッと音が鳴るまで（2秒以上）押し続けると、時刻モードに切り替わります。



モードの切り替え操作を無効にする

りゅうずのボタン機能を無効にして、モードが切り替わらないように設定できます。日常のご使用で、知らないうちにモードが切り替わることを予防できます。

- りゅうずをピッピッと音が鳴るまで（2秒以上）押し続けたまま、**Ⓐ** ボタンを押します。

りゅうずのボタン機能が無効になります。この状態でりゅうずを押すと、**1** 秒針が 15 秒の位置を指してモードの切り替えが無効であることをお知らせします。

- りゅうずのボタン機能を有効にするには、りゅうずを押したまま **Ⓐ** ボタンを押します。

ホーム都市の設定と時計の合わせ方

この時計は、ホーム都市を設定して電波を受信すれば、自動的に正しい時刻と日付を表示します。

✔重要


電波を受信できない地域や都市で使用するときは、手動で時刻を設定してください。


 時刻と日付の調整…P.30

ホーム都市の設定

ホーム都市は、都市コード一覧表の 29 都市の中から、この時計を使用する場所と同じタイムゾーンの都市を設定します。また、使用する国や地域に応じてスタンダードタイム (STD) またはサマータイム (DST) を設定します。

ホーム都市を正しく設定しないと、電波を受信できる場所においても受信できないほか、ワールドタイムモードで設定した都市の時刻を正しく表示しない原因になります。

 UTC (協定世界時) とタイムゾーン…P.61

 都市コード一覧表…P.62

✔重要

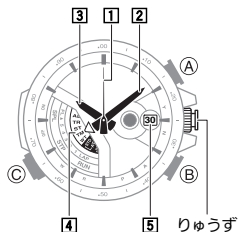
この時計を日本で使用する場合は、ホーム都市を東京 (TYO / TOKYO) に設定します。

参考

サマータイムとは、DST (Daylight Saving Time) とも言い、通常の時刻 (STD : スタンダードタイム) から 1 時間進める夏時間制度のことです。

サマータイムの実施期間や実施地域は、国によって異なります。また、サマータイム制度を採用していない国や地域もあります。

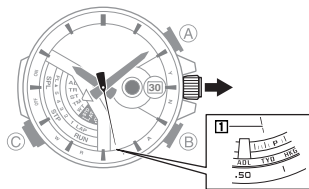
◆ホーム都市を変更する



- ① 秒針：都市コードを示します。
 ② 分針
 ③ 時針
 ④ ディスク針：サマータイム設定を表します。
 ⑤ 日付

① 時刻モードで、ロックを解除してから、りゅうずを引きます。

- ホーム都市を変更できる状態になります。
- ① 秒針が現在選択している都市コードを示します。



② りゅうずを回し、① 秒針を設定したい都市コードの位置に合わせます。

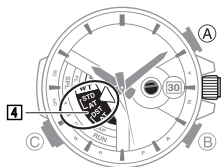
都市コードを選択すると、③ 時針、② 分針および⑤ 日付が動き、選択した都市の時刻、日付を表示します。

✔重要

りゅうずを引いた状態で3分以上何も操作をしないと、操作が効かなくなります。その場合は、りゅうずをいったん戻した後、再度引いてください。

- ③ ④ ボタンを押し、スタンダードタイム (STD) またはサマータイム (DST) を変更します。

④ ディスク針はSTD、STD AT、DST、または、DST AT を示します。



参考

都市コードで「UTC」を選択しているときは、「STD」と「DST」の切り替えはできません。

- ④ りゅうずを戻し、ロックします。

時刻モードに戻り、設定に応じた時刻を表示します。

重要

りゅうずを戻さずにリング部をロックすると、リング部が回って、意図しない設定になることがあります。ご注意ください。

スタンダードタイムとサマータイムの設定

電波の受信に対応した地域（中国を除く）では、自動設定にしておけば、電波のサマータイム信号に合わせて、スタンダードタイムとサマータイムが自動で切り替わります。電波の受信に対応していない地域は手動で設定してください。

STD AT (スタンダードタイム設定(自動))	電波のサマータイム信号を受信すると、自動的にサマータイム (DST AT) に切り替わります。
DST AT (サマータイム設定(自動))	電波のスタンダードタイム信号を受信すると、自動的にスタンダードタイム (STD AT) に切り替わります。
STD (スタンダードタイム設定(手動))	電波のサマータイム信号を受信しても、スタンダードタイム (STD) 設定のまま変わりません。
DST (サマータイム設定(手動))	電波のスタンダードタイム信号を受信しても、サマータイム (DST) 設定のまま変わりません。

◆スタンダードタイムとサマータイムを切り替える

① 時刻モードで、ロックを解除してから、りゅうずを引きます。

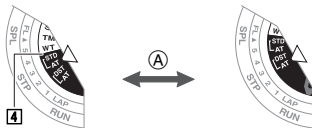
④ ディスク針が現在のサマータイム設定を表示します。

② ① ボタンを押してスタンダードタイムまたはサマータイムを選択します。

① ボタンを押すごとに ④ ディスク針が STD AT/STD または DST AT/DST を示します。

スタンダードタイム設定
(自動) (STD AT)

サマータイム設定(自動)
(DST AT)



スタンダードタイム設定
(手動) (STD)

サマータイム設定(手動)
(DST)



✓重要

電波の受信に対応した地域で、サマータイムの実施期間や実施地域が送信所から発信された電波の内容と異なる場合、時計は正しい時刻を表示しません。

この場合、スタンダードタイムとサマータイムが電波の受信によって自動的に切り替わらないように、手動の切り替えに設定してください。

🔍 電波の受信に対応した地域で、サマータイムの自動切り替えを手動切り替えに変更する…P.30

③ りゅうずを戻し、ロックします。

✓重要

りゅうずを戻さずにリング部をロックすると、リング部が回って、意図しない設定になることがあります。ご注意ください。

◆電波の受信に対応した地域で、サマータイムの自動切り替えを手動切り替えに変更する

① 時刻モードで、ロックを解除してから、りゅうずを引きます。

④ ディスク針が現在のサマータイム設定を表示します。

② ① ボタンを④ ディスク針が DST を示すまで (約 5 秒間) 押し続けます。

- STD/DST 手動設定モードに切り替わります。
- STD/DST 自動設定モードに戻すときは、もう一度
① ボタンを④ ディスク針が DST AT を示すまで (約 3 秒間) 押し続けます。

③ りゅうずを戻し、ロックします。

✓重要

りゅうずを戻さずにリング部をロックすると、リング部が回って、意図しない設定になることがあります。ご注意ください。

時刻と日付の調整

電波を受信できない地域で使用するときは、時刻と日付を手動で合わせます。

✓重要

電波を受信できる地域で使用しているときは、電波の受信による時刻と日付の修正をおすすめします。

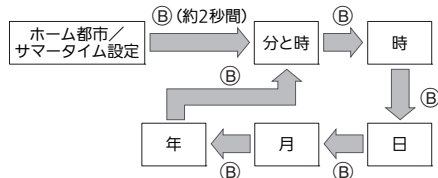
② ボタンを押すごとに、設定できる箇所が以下の順に移動します。

- 該当箇所の針が動きます。

「時」では③ 時計、「日」では⑤ 日付が少し動きます。
「月」では① 秒針、「年」では③ 時計、② 分針、① 秒針が動きます。

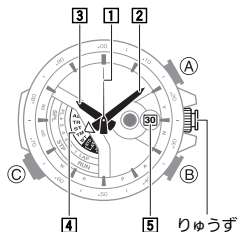
🔍 時刻の合わせ方…P.31

🔍 日付の合わせ方…P.32



設定した後、りゅうずを戻し、ロックしてください。時刻表示に戻ります。

◆時刻の合わせ方



- ① 秒針：都市コード、午前/午後を表示します。
 ② 分針
 ③ 時針
 ④ ディスク針：サマータイム設定を表示します。
 ⑤ 日付

① 時刻モードで、ロックを解除してから、りゅうずを引きます。

① 秒針が現在選択している都市コードを示し、④ ディスク針が現在のサマータイム設定を表示します。

② ホーム都市とサマータイムを設定します。

- 🔍 ホーム都市の設定…P.26
- 🔍 スタンダードタイムとサマータイムの設定…P.28

③ ⑤ ボタンを約 2 秒間押し続け、時刻の手動合わせ状態にします。

① 秒針が時刻が午前のときは「A」、午後のときは「P」に移動して止まります。

④ りゅうずを回し、「分」を合わせます。

- 針の動きは早送りできます。
- りゅうずを回し続けると「時」も合わせることができます。

🔍 りゅうずの操作…P.10

⑤ ⑤ ボタンを押します。

③ 時針が少し動いて、「時」を設定できる状態になったことお知らせします。

⑥ りゅうずを回し、「時」を合わせます。

- 針の動きは早送りできます。
- 引き続き日付を調整するときは、(B) ボタンを押して「日付の合わせ方」手順3から操作します。

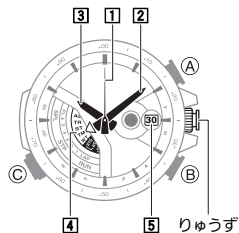
⑦ 時報に合わせて、りゅうずを戻し、ロックします。

時刻の表示に戻ります。

✓ 重要

りゅうずを戻さずにリング部をロックすると、リング部が回って、意図しない設定になることがあります。ご注意ください。

◆ 日付の合わせ方



- 1 秒針：都市コード / 月を表示します。
- 2 分針：西暦の 1 の位を表示します。
- 3 時針：西暦の 10 の位を表示します。
- 4 ディスク針：サマータイム設定を表示します。
- 5 日付

- ① 時刻モードで、ロックを解除してから、りゅうずを引きます。

① 秒針が現在選択している都市コードを示し、④ ディスク針が現在のサマータイム設定を表示します。

- ② ③ ボタンを約 2 秒間押し続けます。

① 秒針が「A」か「P」の位置に移動して止まります。

- ③ ③ ボタンを押して、「日」を設定できる状態にします。

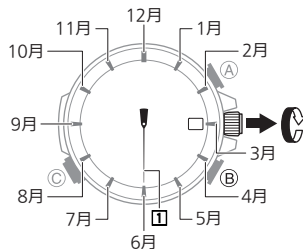
⑤ 日付がわずかに回転して、「日」を設定できる状態になったことをお知らせします。

- ④ りゅうずを回し、「日」を設定します。

- ⑤ ③ ボタンを押して、「月」を設定できる状態にします。

① 秒針が現在の月まで移動します。

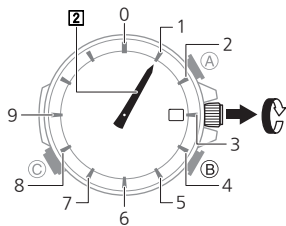
- ⑥ りゅうずを回し、「月」を設定します。



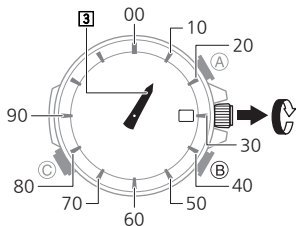
- ⑦ ③ ボタンを押して、「年」を設定できる状態にします。

- ② 分針：西暦の 1 の位を表示します。
- ③ 時針：西暦の 10 の位を表示します。
- ① 秒針：0 秒位置に移動します。

⑧ りゅうずを回し、「年」を設定します。



〈西暦の 1 の位〉



〈西暦の 10 の位〉

参考

引き続き時刻を調整するときは、(B) ボタンを押して「時刻の合わせ方」手順 4 から操作します。

🔍 時刻の合わせ方…P.31

⑨ りゅうずを戻し、ロックします。

時刻の表示に戻ります。

重要

りゅうずを戻さずにリング部をロックすると、リング部が回って、意図しない設定になることがあります。ご注意ください。

参考

日付の設定は、月ごとの日数の違いや、うるう年にも対応しています（フルオートカレンダー）。

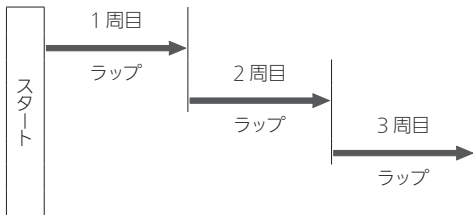
ストップウォッチ（ラップ計測）

ストップウォッチは 1/20 (0.05) 秒単位で 59 分 59.95 秒まで計測できます。ラップタイムを計測すると、ラップタイムを最大 5 本までと、最速のラップタイム（ファステストラップ）を自動的に記録（メモリー）します。記録したラップタイムと最速のラップタイムは計測中および計測終了後に呼び出して見ることができます。

ラップタイムについて

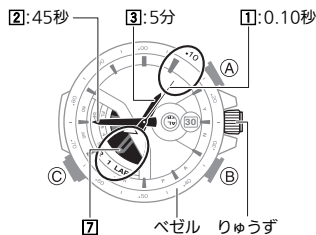
ラップは計測中の任意の区間の所要時間。

例) 自動車の周回レース等



針の見方

例) ラップタイム 1 「5 分 45 秒 10」を呼び出した場合



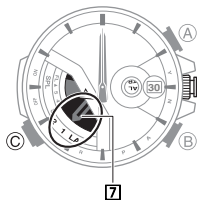
- ① 秒針：計測時間を 1/20 (0.05) 秒単位で表示します。
 - ベゼルの 1/20 (0.05) 秒単位の目盛りが刻まれています。
- ② 分針：計測時間を 1 秒単位で表示します。
- ③ 時針：計測時間を 1 分単位で表示します。(0 ~ 60 分)
- ⑦ ラップ針：ラップタイム「1」を示します。

計測する

- ① ③ ボタンをピピッと音が鳴るまで2秒以上押し続けて、ストップウォッチ(ラップ計測)モードに切り替えます。

⑦ ラップ針がラップタイムの番号を示します。

🔍 モードの種類と切り替え…P.23



- ② 計測するときのボタン操作は、以下の通りです。

- 経過時間計測(積算計測)

① → ① → ① → ① → ②
スタート ストップ (再スタート) (ストップ) リセット

- ラップタイム計測

① → ② → ② → …
スタート ラップタイム1 ラップタイム2
… → ① → ②
ストップ リセット

- ② ボタンを押すたびに5本まで計測したラップタイムを記憶します。
 - 6本目以降は⑦ ラップ針が▶を示し、ラップタイムは記憶しません。
 - 6本目以降でも最速のラップタイムが出たときは、ラップタイムを記憶します。
 - リセットした後、次の計測をすると記録したラップタイムは消去されます。

- ③ 計測終了後は、(B) ボタンを押して計測値をリセットします。

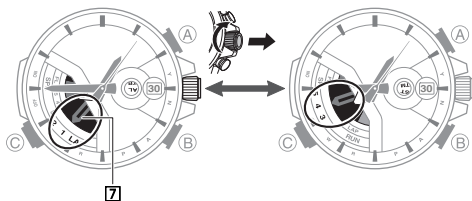
参考

- 計測中にりゅうずを引いても計測は継続します。
- ① 秒針 (1/20 (0.05) 秒針) は計測開始あるいは計測再開から 30 秒間動きます。30 秒経過後は 12 時位置で止まります。計測を停止すると計測時間の位置まで針が動きます。

ラップタイムの呼び出し

記録したラップタイムを呼び出すことができます。

- ストップウォッチ (ラップ計測) モードで、ロックを解除してから、りゅうずを引きます。
- りゅうずを回すと番号順にラップタイムを表示します。



- ⑦ ラップ針がラップタイムの番号を示します。
- 最速のラップタイムは「FL」を示します。

- ③ りゅうずを戻し、ロックします。

計測ができる状態になります。

重要

りゅうずを戻さずにリング部をロックすると、リング部が回って、意図しない設定になることがあります。ご注意ください。

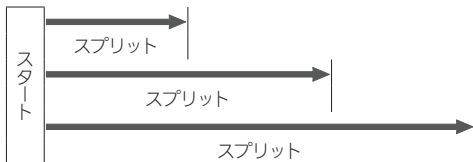
ストップウォッチ（スプリット計測）

ストップウォッチは 1/20 (0.05) 秒単位で 59 分 59.95 秒まで計測できます。また、スプリットタイムを計測できます。計測範囲を超えた場合は、0 に戻って計測を続けます。

スプリットタイムについて

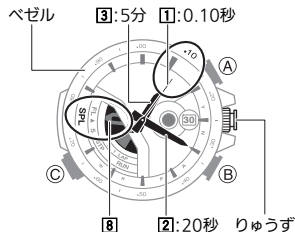
スプリットはスタート地点から任意の地点までの経過時間。

例) マラソンのタイム等



針の見方

例) スプリットタイム「5分 20秒 10」の場合



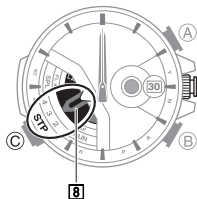
- 1 秒針：計測時間を 1/20 (0.05) 秒単位で表示します。
 - ベゼルに 1/20 (0.05) 秒単位の目盛りが刻まれています。
- 2 分針：計測時間を 1 秒単位で表示します。
- 3 時針：計測時間を 1 分単位で表示します。(0 ~ 60 分)
- 8 スプリット針：「SPL」を示します。
 - 8 スプリット針は、以下のように状態を示します。
 - RUN：計測中
 - STP：リセット、ストップ
 - SPL：スプリットタイム表示中

計測する

- ① ④ ディスク針が「ST」の位置を示すまでりゅうずを押して、ストップウォッチ(スプリット計測)モードに切り替えます。

🔍 モードの種類と切り替え…P.23

しばらくすると、⑧ スプリット針が「STP」または「RUN」を示します。



- ② 計測するときのボタン操作は、以下の通りです。

- 経過時間計測(積算計測)

④ → ④ → ④ → ④ → ⑤
 スタート ストップ (再スタート) (ストップ) リセット

- スプリットタイム計測

④ → ⑤ → ⑤ → ④ → ⑤
 スタート スプリット スプリット ストップ リセット
 再計測

- スプリットタイムは約5秒間表示されます。

- ③ 計測終了後は、⑤ ボタンを押して計測値をリセットします。

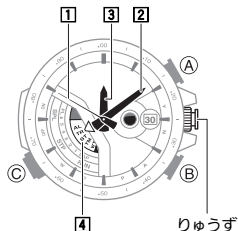
🗨️ 参考

- 計測中にりゅうずを引いても計測は継続します。
- ① 秒針(1/20(0.05)秒針)は計測開始あるいは計測再開から30秒間動きます。30秒経過後は12時位置で止まります。計測を停止すると計測時間の位置まで針が動きます。

タイマー

タイマーは、1分から60分まで設定することができます。タイムアップになるとタイムアップ音が10秒間鳴り、タイムアップ後の経過時間を計測します。

針の見方



- 1 秒針：
計測時間を1秒単位で表示します。カウントダウン計測時は反時計回りに動き、タイムアップ後の経過時間計測時は時計回りに動きます。
- 2 分針：
計測時間を1分単位で表示します。カウントダウン計測時は反時計回りに動き、タイムアップ後の経過時間計測時は時計回りに動きます。

- 3 時計：
タイムアップ後の経過時間を1時間単位で表示します。
- 4 ディスク針：タイマーモード「TR」を示します。

計測時間を設定する

- 1 4 ディスク針が「TR」の位置を示すまでりゅうずを押して、タイマーモードに切り替えます。
🔍 モードの種類と切り替え…P.23
- 2 タイマーモードで、ロックを解除してから、りゅうずを引きます。
- 3 りゅうずを回して、タイマー計測時間を1～60分の間で設定します。
- 4 りゅうずを戻し、ロックします。

✓重要

りゅうずを戻さずにリング部をロックすると、リング部が回って、意図しない設定になることがあります。ご注意ください。

参考

- 60分を設定するには12時位置に設定します。
- りゅうずを引いた状態で3分以上何も操作をしないと、操作が効かなくなります。その場合は、りゅうずをいったん戻した後、再度引いてください。

計測する

- タイマー計測のボタン操作は、以下の通りです。

(A) → (A) → (A) → (A) → (B)
 スタート ストップ (再スタート) (ストップ) リセット

参考

- カウントダウン終了後はタイムアップ音が鳴り、自動的にタイムアップ後の経過時間の計測を開始します。
- 計測をストップした状態で (B) ボタンを押すと、カウントダウン開始前の設定時間にリセットします。
- 計測中にりゅうずを引くと、カウントダウンを中止してタイマー設定の状態になります。

タイムアップ音を止める

- (A)、(B)、(C) いずれかのボタンまたはりゅうずを押すと、タイムアップ音が止まります。

参考

タイムアップ音を止めても、タイムアップ後の経過時間計測は停止しません。

タイムアップ後の経過時間を計測する

- 経過時間計測のボタン操作は、以下の通りです。

タイムアップ → (A) → (A) → (A) → (B)
 (自動スタート) ストップ (再スタート) (ストップ) リセット

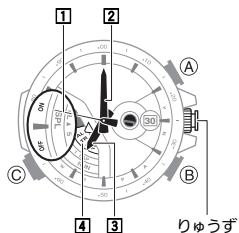
参考

- 1秒単位で24時間まで計測できます。
- 計測をストップして (B) ボタンを押すと、カウントダウン開始前の設定時間に戻ります。
- 計測中にりゅうずを引くと、計測を中止してタイマー設定の状態になります。

アラーム

アラームをオンにすると、現在時刻に合わせて、設定時刻にアラーム音が 10 秒間鳴ります。

針の見方



- ① 秒針：アラームの ON/OFF 設定や午前／午後を表示します。
- ②③ 分針／時針：アラームが鳴る時刻を表示します。
- ④ ディスク針：アラームモード「AL」を示します。
- ⑥ ボタンを押すと、① 秒針が午前／午後を表示します。
 - 午前のときは「A」を示します。午後のときは「P」を示します。

アラーム時刻を設定する

- ① ④ ディスク針が「AL」の位置を示すまでりゅうずを押して、アラームモードに切り替えます。

参考

アラームモードのまま 2～3 分間操作をしないと、時刻モードに切り替わります。

🔍 モードの種類と切り替え…P.23

- ② アラームモードで、ロックを解除してから、りゅうずを引きます。

① 秒針が「A」または「P」を示します。「A」は午前を表し、「P」は午後を表します。

- ③ りゅうずを回して、アラーム時刻の「分」を設定します。

- 針の動きは早送りできます。
- りゅうずを回し続けると「時」も合わせることができます。

🔍 りゅうずの操作…P.10

- 4 ③ ボタンを押します。
- 5 りゅうずを回して、アラーム時刻の「時」を設定します。
針の動きは早送りできます。
- 6 りゅうずを戻し、ロックします。

✓重要

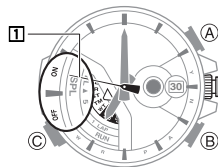
りゅうずを戻さずにリング部をロックすると、リング部が回って、意図しない設定になることがあります。ご注意ください。

🗨️参考

りゅうずを引いた状態で3分以上何も操作をしないと、操作が効かなくなります。その場合は、りゅうずをいったん戻した後、再度引いてください。

アラームの ON/OFF を切り替える

- アラームモードで、① ボタンを押して、① 秒針が示すアラームの「ON」または「OFF」を切り替えます。



🗨️参考

- 充電が低下しているときは、アラーム音が鳴りません。
- パワーセービング機能により、節電状態（機能スリープ）のときはアラーム音が鳴りません。

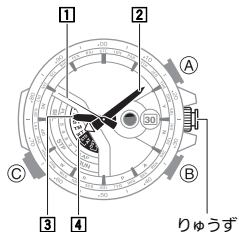
アラーム音を止める

- ①、②、③ いずれかのボタンまたはりゅうずを押すと、アラーム音が止まります。

ワールドタイム

ワールドタイムモードでは、世界 29 都市(29 タイムゾーン)の時刻を知ることができます。ワールドタイムモードで選択した都市を「ワールドタイム都市」といいます。

針の見方



- ① 秒針：現在選択しているワールドタイム都市や午前／午後を表示します。
- ②③ 分針／時針：ワールドタイム都市の時刻を表示します。
- ④ ディスク針：「WT」を示します。
 - ⑤ ボタンを押すと、① 秒針が午前／午後を表示します。
 - 午前のときは「A」を示します。午後のときは「P」を示します。

- 約 1 秒で ① 秒針は都市名の表示に戻ります。

ワールドタイム都市を選択する

- ① ④ ディスク針が「WT」を示すまでりゅうずを押して、ワールドタイムモードに切り替えます。

🔍 モードの種類と切り替え…P.23

- ② ロックを解除してから、りゅうずを引きます。ワールドタイム都市を変更できる状態になります。

- ③ りゅうずを回し、① 秒針を設定したい都市コードの位置に合わせます。

都市コードを選択すると、③ 時針、② 分針および⑤ 日付が動き、選択した都市の時刻を表示します。

✔重要

りゅうずを引いた状態で3分以上何も操作をしないと、操作が効かなくなります。その場合は、りゅうずをいったん戻した後、再度引いてください。

🔍 UTC (協定世界時) とタイムゾーン…P.61

🔍 都市コード一覧…P.62

④ ① ボタンを押し、スタンダードタイム (STD) またはサマータイム (DST) を変更します。

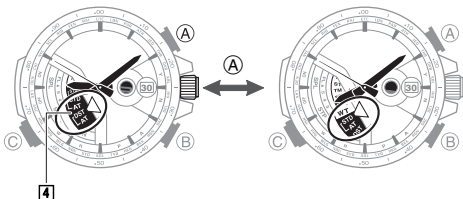
- ④ ディスク針が「STD」または「DST」を示します。
- 🔍 スタンダードタイムとサマータイムの設定…P.28
- ① ボタンを押すごとに「STD」と「DST」が切り替わります。
- ワールドタイムモードでは、「STD AT」、「DST AT」は選ぶことができません。

📖 参考

都市コードで「UTC」を選択しているときは、「STD」と「DST」の切り替えはできません。

<都市:NEW YORK
(NYC)、午前9:08、DST>

<都市:NEW YORK
(NYC)、午前8:08、STD>



⑤ りゅうずを戻し、ロックします。

時刻モードに戻り、設定に応じた時刻を表示します。

✔ 重要

りゅうずを戻さずにリング部をロックすると、リング部が回って、意図しない設定になることがあります。ご注意ください。

針のずれ補正

強い磁気や衝撃を受けると、針や日付の表示がずれることがあります。この状態では電波を受信しても正確な時刻が表示できなくなります。

日付の表示がずれているときは、補正してください。

針のずれを補正する

✓重要

正しい時刻を表示しているときは、この操作は必要ありません。

① 時刻モードで、ロックを解除してから、りゅうずを引きます。

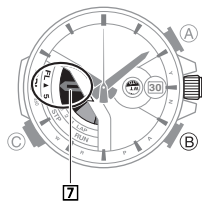
- ホーム都市を変更できる状態になります。
- **①** 秒針が現在選択している都市コードを示します。

② **Ⓑ** ボタンを、アラーム音が2回鳴り、**①** 秒針が1回転するまで（7秒以上）押し続けます。

① 秒針が12時位置で停止するまで、**Ⓑ** ボタンを押し続けてください。

③ **Ⓑ** ボタンを離し、**⑦** ラップ針が▶を示すことを確認します。

- **⑦** ラップ針の停止位置がずれているときは、りゅうずを回して▶に合わせてください。
- 針のずれを補正するときは、りゅうずの逆回しはできません。

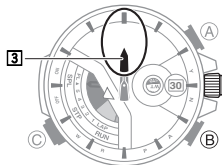


☰参考

補正をしているときに3分間何も操作をしないと、自動的に設定が解除されます。解除される前の補正は反映されます。

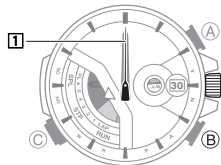
4 **(B)** ボタンを押し、**3** 時針が 12 時位置で停止することを確認します。

- **3** 時針の停止位置がずれているときは、りゅうずを回して 12 時位置に合わせてください。



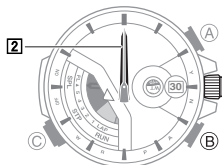
6 **(B)** ボタンを押し、**1** 秒針が 12 時位置で停止することを確認します。

- **1** 秒針の停止位置がずれているときは、りゅうずを回して 12 時位置に合わせてください。



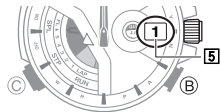
5 **(B)** ボタンを押し、**2** 分針が 12 時位置で停止することを確認します。

- **2** 分針の停止位置がずれているときは、りゅうずを回して 12 時位置に合わせてください。



7 **(B)** ボタンを押し、**5** 日付の表示が 1 で停止することを確認します。

- 表示位置がずれているときは、りゅうずを回して位置に合わせてください。
- ここで、**(B)** ボタンを押すと手順 3 の操作に戻ります。



⑧ りゅうずを戻し、ロックします。

時刻の表示に戻ります。

✔ 重要




りゅうずを戻さずにリング部をロックすると、リング部が回って、意図しない設定になることがあります。ご注意ください。




🗨️ 参考

補正を中止したいときは、りゅうずを戻してください。それまでに補正してある針は、補正された状態で時刻モードに戻ります。




お困りのときは




針の動きと表示

状況	原因と対処
現在の表示モードがわからない	りゅうずを2秒以上押し続け、時刻モードに戻ってください。  モードの種類と切り替え…P.23
時刻モードからストップウォッチ（スプリット計測）モードへ切り替わりにくい	時刻モードからストップウォッチ（スプリット計測）モードに切り替えるときは、少し長めにりゅうずを押してください。
秒針が2秒ごとに動いている	充電が不足しています。光に当てて充電してください。  充電するには…P.14
すべての針が12時位置で停止し、ボタン操作ができない	充電切れです。充電が回復するまで光を当ててください。  充電にかかる時間…P.15




状況	原因と対処
突然、針の動きが速くなった	以下が原因の場合は故障ではありません。通常の動きに戻るまでお待ちください。 <ul style="list-style-type: none">● パワーセービング機能を解除し、復帰している。  節電（パワーセービング機能）…P.16● 電波の自動受信により、時刻修正をしている。  電波を受信するには…P.19● アラームモードから時刻モードに自動的に切り替わっている。  モードの種類と切り替え…P.23
時計が少し動く	ディスク針が動くと、指し位置を微調整するために少し動きます。時刻合わせや、アラームの時刻設定でりゅうずを逆回しすると、指し位置を微調整するために少し動きます。
ディスク針が少し動く	時刻モードのときに、日付が切り替わると、指し位置を微調整するために少し動きます。


お困りのときは

状況	原因と対処
針の動きが止まり、ボタン操作ができなくなった	<p>充電回復モードの状態です。回復するまで（約 15 分）お待ちください。明るい場所に置いて充電すると早く回復します。</p> <p> 参考</p> <p>アラームや電波受信などを短時間に連続使用すると充電が急激に減少するため、一時的に針の動きを停止して充電回復モードに切り替わります。充電回復モードのときは、すべての機能が使用できなくなりますが、回復すると通常の状態に戻ります。</p>
現在時刻の表示が数時間ずれている	<p>ホーム都市の設定が正しくありません。ホーム都市の設定を確認してください。</p> <p> ホーム都市の設定…P.26</p> <p>時刻モードとワールドタイムモードの表示を間違えています。</p> <p> モードの種類と切り替え…P.23</p>


状況	原因と対処
現在時刻の表示が 1 時間ずれている	<p>サマータイム設定の「STD（スタンダードタイム）」と「DST（サマータイム）」が正しくありません。</p> <p> スタンダードタイムとサマータイムの設定…P.28</p> <p>サマータイム設定の「STD（スタンダードタイム）」または「DST（サマータイム）」が手動設定になっています。</p> <p> スタンダードタイムとサマータイムの設定…P.28</p>
時刻と日付の表示位置がずれている	<p>強い磁気や衝撃の影響で針の位置にずれが生じることがあります。ずれを補正してください。</p> <p> 針のずれ補正…P.46</p>

りゅうずの操作

状況	原因と対処
知らないうちにモードが切り替わった	りゅうずのボタン部に手の甲などがあたり、りゅうずを押していることが考えられます。 りゅうずのボタン機能を無効にして、モードの切り替えができないようにしてください。  モードの切り替え操作を無効にする…P.25
モードの切り替えができない	りゅうずのボタン機能を無効にすると、モードの切り替えができなくなります。ボタン機能を無効にする設定を解除してください。  モードの切り替え操作を無効にする…P.25
りゅうずを回しても、何も操作ができない	りゅうずを引いたまま3分以上何も操作をしないと、操作が効かなくなります。りゅうずをいったん戻した後、再度引いてください。  りゅうずの操作…P.10

状況	原因と対処
りゅうずを押しても反応がない	誤操作を防止するため、引いたりゅうずを戻した後、約8秒間はりゅうずを押しても反応がありません。しばらくお待ちください。  りゅうずの操作…P.10



充電





状況	原因と対処
光に当てても操作できない	充電切れになると操作ができなくなります。充電が回復するまで光を当ててください。  充電にかかる時間…P.15


電波受信

この項目は、以下の都市をホーム都市に設定している場合に該当します。


TOKYO(TYO), HONG KONG(HKG), LOS ANGELES(LAX), DENVER(DEN), CHICAGO(CHI), NEW YORK(NYC), HONOLULU(HNL), ANCHORAGE(ANC), LONDON(LON), PARIS(PAR), ATHENS(ATH)

状況	原因と対処
電波の受信が成功しない (受信結果が「N(NO)」になる)	電波受信中に時計を動かしたり、ボタンを操作した。 電波を受信させるときは、受信の場所に注意して、時計が受信をしやすい環境に置いてください。  受信場所…P.19
	電波受信中にアラームが鳴った。 受信中にアラームが鳴ると受信を中止します。
	電波障害による受信の失敗。 周辺の環境を確認し、電波障害のない所で受信してください。  電波の受信範囲と条件…P.18



状況	原因と対処
電波の受信が成功しない (受信結果が「N(NO)」になる)	送信所から電波が発信されていない可能性があります。 日本標準時プロジェクトのホームページ等をご確認ください。  電波の受信範囲と条件…P.18
電波が受信できない	時刻モードになっていません。 りゅうずを2秒以上押し続け、時刻モードに切り替えてください。  電波を受信するには…P.19
	ホーム都市の設定が正しくない可能性があります。 ホーム都市の設定を確認してください。  ホーム都市の設定…P.26
	タイマー計測中は、受信できません。 計測を止め、時刻モードに切り替えてください。  モードの切り替え…P.24

状況	原因と対処
電波が受信できない	充電が不足しています。 充電が不足すると受信できません。充電が回復するまで光を当ててください。  充電不足や充電切れ…P.15

アラーム

状況	原因と対処
アラームが鳴らない	充電が不足しています。  充電不足や充電切れ…P.15
	りゅうずを引いた状態になっています。 りゅうずの位置を戻してください。

ワールドタイム

状況	原因と対処
ワールドタイムの表示が数時間ずれている	ホーム都市の設定が正しくありません。 ホーム都市の設定を確認してください。  ホーム都市の設定…P.26
ワールドタイムの表示が1時間ずれている	サマータイム設定の「STD (スタンダードタイム)」と「DST (サマータイム)」が正しくありません。  ワールドタイム都市を選択する…P.44
	サマータイムとは、DST (Daylight Saving Time) とも言い、通常の時刻 (STD:スタンダードタイム) から1時間進める夏時間制度のことです。

製品仕様

- 精度 : 電波受信による時刻修正ができない場合は、平均月差±15秒以内
- 基本機能 : 時 (2分ごとに針が動きます)・分 (10秒ごとに針が動きます)、秒、日付 (2000～2099年までのフルオートカレンダー)
協定世界時 (UTC) の時刻を表示、サマータイム設定機能
- 電波時計機能 : 自動受信・手動受信
受信結果確認機能
スタンダードタイム/サマータイムの自動/手動切り替え
受信局自動選択機能 (JJY、MSF/DCF77 に対応)
受信電波=コールサイン : JJY (40kHz/60kHz)、BPC (68.5kHz)、WWVB (60kHz)、MSF (60kHz)、DCF77 (77.5kHz)
- ストップウォッチ機能 : 計測単位=1/20(0.05)秒
計測範囲=59分59秒95(60分計)
計測機能=経過時間、ラップ計測、スプリット計測
- タイマー機能 : セット単位=1分
計測範囲=60分
計測単位=1秒
タイムアップ後の経過時間計測 (1秒単位、24時間)
- アラーム機能 : セット単位=時・分
- ワールドタイム機能 : 世界29都市 (29タイムゾーン) の時刻を表示
- その他 : パワーセービング機能
- 使用電池 : 二次電池
- 持続時間 : 約5ヵ月
(光に当てないで、1日あたり電波受信1回(約4分)使用した場合)

ご使用上の注意

■防水性

- 防水時計は時計の表面または裏蓋に「WATER RESIST」「WATER RESISTANT」と表示されているもので、次のように分類されます。

表示	時計の表面または裏蓋に表記	日常生活用防水 「BAR」表記無し	日常生活用強化防水		
			5気圧防水	10気圧防水	20気圧防水
使用例	洗顔、雨	○	○	○	○
	水仕事、水泳	×	○	○	○
	ウインドサーフィン	×	×	○	○
	スキンドайビング(素潜り)	×	×	○	○

- 専門的な潜水=スキューバダイビング(空気ボンベ使用)でのご使用はお避けください。
- 時計の表面または裏蓋に WATER RESIST または WATER RESISTANT と表示されていないものは防汗構造になっておりませんので、多量の汗を発する場合、もしくは湿気の多い場所でのご使用や直接水に触れるようなご使用はお避けください。
- 防水構造の機種でも水中や、水分のついたまま、りゅうずやボタンの操作をしないでください。
- 防水構造の機種でも、時計をつけたままの入浴、洗剤等(石鹸・シャンプーなど)のご使用をお避けください。防水性能を低下させる原因となります。
- 海水に浸したときは真水で洗い、塩分や汚れをふきとってください。

- 防水性を保つために定期的(2~3年を目安)なパッキン交換をおすすめします。
- 電池交換の際、防水試験を行いますので、必ずお買い上げの販売店あるいは「修理サービス窓口」にお申し付けください(特殊な工具を必要とします)。
- 防水時計の一部にデザイン上、皮バンドを使用しているモデルがありますが、皮バンド付の状態での水仕事・水泳など直接水がかかるご使用はお避けください。
- 時計が急冷された場合など、ガラスの内側が曇ることがありますが、すぐに曇りが無くなるようであれば特に問題はありません。曇りが消えなかったり、水が時計内部に浸入した場合は、そのままご使用にならず、ただちに修理することが必要です。
- 時計内部に浸入した水は、電子部品や機械、文字板などを破損する原因となります。

■バンド

- バンドをきつくしめると、汗をかきやすくなり、空気の通りが悪くなりますのでかぶれ易くなります。バンドは指一本が入る程度の余裕をもたせてご使用ください。
- バンドは劣化やさび(錆)などにより切れたり外れたりする場合があります。時計の落下や紛失の原因となります。バンドは、常にお手入れしていただき、清潔にご使用ください。バンドに弾力性がなくなったり、ひび割れ・変色・緩みなどがある場合は、お早めに点検・修理(有償)または新しいバンドと交換してください。そのときは、お買い上げの販売店または「修理サービス窓口」にバンド交換(有償)をお申し付けください。

■温度

- 自動車のダッシュボードや暖房器具の近く等の高温になる場所に放置しないでください。また、寒い所に長く放置しないでください。遅れ、進みが生じたり、止まったり、故障の原因となります。

■ショック

- 通常の使用状態でのショックや軽い運動（キャッチボール、テニスなど）には十分耐えますが、落としたり、強くぶつけたりすると、故障の原因になります。ただし、耐衝撃構造の時計の場合（G-SHOCK/Baby-G/G-ms）は腕につけたままでチェーンソーなどの強い振動や、激しいスポーツ（モトクロスなど）でのショックを受けても時計には影響ありません。

■磁気

- アナログ時計やコンピネーション（アナログとデジタル）時計は、針を動かすために磁石の性質を利用したモーターを駆動させる方式を採用していますが、このモーターは強い磁気（オーディオ機器のスピーカー、磁気ネックレス、携帯電話など）を発生する器具に近づけるとモーターの回転に影響を受け、針の「遅れ・進み・止まり・誤った時刻表示」などの原因となります。

■静電気

- 静電気により誤った時刻を表示したりします。また、極度に強い静電気は、電子部品を破損する恐れがあります。

■薬品類

- シンナー、ガソリン、各種溶剤、油脂またはそれらを含んでいるクリーナー、接着剤、塗料、薬剤、化粧品類等が付着すると、樹脂ケース、樹脂バンド、皮革などに変色や破損を生ずることがありますのでご注意ください。

■保管

- 長期間ご利用にならないときは汚れ、汗、水分などをふきとり、高温、多湿の場所を避けて保管してください。

■樹脂製品について

- 長時間、他の製品と密着させたり、濡れたまま他の製品と一緒にしておくと、他の製品に色が移行したり、他の製品の色が樹脂製品に移行したりすることがありますので、濡れているときはすぐに水分をふきとり、他の製品に密着させたまにしないでください。
- 長時間、直射日光（紫外線）に当てたり、汚れが付着したまま放置すると色あせする場合があります。
- 塗装部は、使用状況（過度の外力、連続したこすれ、衝撃等）により磨耗し色落ちしたりすることがあります。
- バンドにプリントがしてある場合は、プリント部分を強くこすると他の部分に色がつくことがあります。
- 蛍光商品は、長時間濡れたままにしておくと色が落ちる恐れがありますので、濡れているときはすぐに水分をふきとって、乾かしてください。
- スケルトン（透明）仕様の部品は、汗や汚れ等の吸収や高温多湿への放置により変色を起こすことがあります。

ご使用上の注意

- 樹脂部品の交換は、「修理サービス窓口」にお申し付けください。有償にて申し受けます。

■天然皮革・合成皮革バンドについて

- 長時間、他の製品と密着させたり、濡れたまま他の製品と一緒にしておくと、他の製品に色が移行したり、他の製品の色が天然皮革や合成皮革に移行したりすることがありますので、濡れているときはすぐに水分をふきとり、他の製品に密着させたままにしないでください。
- 長時間、直射日光（紫外線）に当てたり、汚れが付着したまま長時間放置すると色あせする場合があります。
ご注意：天然皮革・合成皮革は、摩擦・汚れにより色を移したり、色落ちすることがあります。

■金属製品について

- 金属を使用した製品・バンドは、ステンレスやメッキ品でも汚れたままご使用になりますと、さび（錆）が発生することがあります。汗をかいたときや水に濡らしたときは、柔らかい吸湿性の良い布などで良く拭き取った後に、通気性の良い場所に保管し、良く乾燥させてください。
- バンドは、時々、柔らかい歯ブラシなどにより、中性洗剤を水で薄めた液や石鹸水でバンドを洗って、良く手入れをしてください。このとき、時計の本体にかからないようご注意ください。

■抗菌防臭バンドについて

- 抗菌防臭バンドは汗などによる細菌の増殖を抑え、においの発生を防ぎ、常に清潔で快適な装着感が得られます。抗菌・防臭の効果上げるために、バンドの汚れ、汗、水分等は吸湿性のよい柔らかい布でふきとり、常に清潔にご使用ください。抗菌防臭バンドは微生物や細菌の増殖を抑えるためのもので、アレルギー等による皮膚のかぶれ等を抑えるものではありません。

万一、本機使用や故障により生じた損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても、当社では一切その責任を負えませんのであらかじめご了承ください。

お手入れについて

■お手入れのしかた

- ケース・バンドは汚れからさびが発生し、衣服の袖口を汚したり、皮膚がかぶれたり時計の性能が劣化することがあります。ケース・バンドは常に清潔にご使用ください。特に、海水に浸した後放置しておくとしび易くなります。
- 樹脂バンドの表面にシミ状の模様が発生することがありますが、人体および衣服への影響はありません。また布等で簡単にふきとることができます。
- 皮革バンドは乾いた布で軽く拭くなどして常に清潔にご使用ください。樹脂バンドも皮バンド同様、日々の使用により劣化し、切れたり折れたりする場合があります。
- バンドにヒビなどの異常がある場合は、必ず新しいバンドと交換してください。そのときは、お買い上げの販売店または「修理サービス窓口」にバンド交換をお申し付けください。保証期間内であっても有償にて申し受けます。
- 時計も衣服同様、直接身につけるものです。本体ケースやバンドの汚れ、汗・水分などは吸湿性のよい柔らかい布でふきとり、常に清潔にご使用ください。

■お手入れを怠ると

〈さび（錆）〉

- 時計で使用している金属はさびにくい性質ですが、汚れによりさびが発生します。
 - 汚れにより酸素が絶たれると、表面の酸化皮膜が維持できなくなり、さびが発生します。

- 表面はきれいでも、すきまに付着した汚れやさびがしみ出して、衣類の袖を汚したり、皮膚がかぶれたり、時計の性能が劣化することがあります。

〈劣化〉

- 樹脂バンドは汗などの水分で濡れたままにしておいたり、湿気の多い場所に放置すると経年劣化し、切れたり、折れたりすることがあります。

〈かぶれ〉

- 皮膚の弱い方や体調により、かぶれたりすることがあります。特に、皮バンドや樹脂バンドをお使いの方は、こまめにお手入れをしてください。万一、かぶれた場合には、そのバンドの着用を中止し、皮膚科の専門医にご相談ください。

本製品で使用している電池について

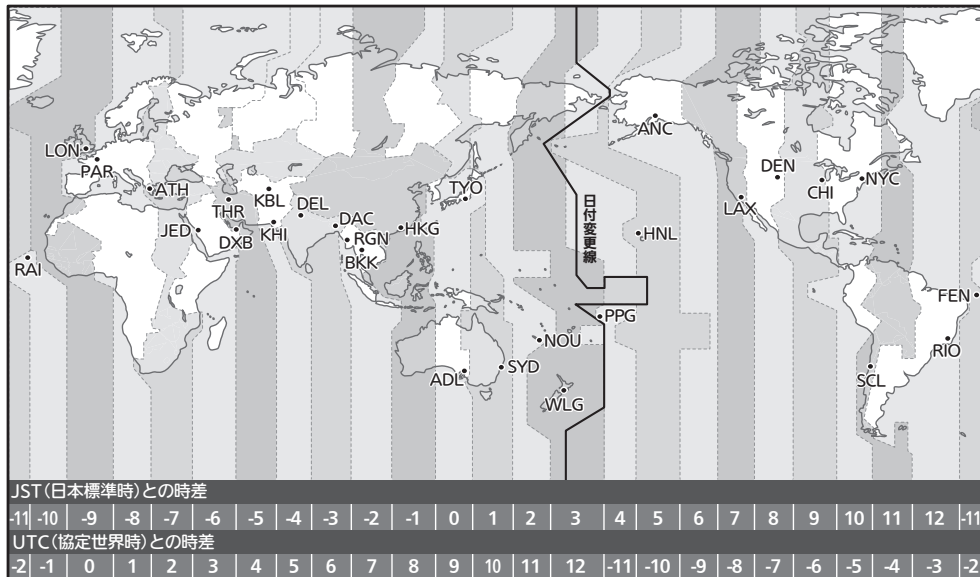
- 専用の二次電池を使用しておりますので、お客様は電池を取り外さないでください。専用の二次電池以外の電池を入れると時計の破損の原因になります。
- 二次電池は、ソーラーパネルが受ける光により充電されますので、定期的な電池交換の必要はありません。ただし、長年の充電と放電を繰り返すことにより性能が劣化して、充電しても使用時間が短くなる場合があります。その場合は、お買い上げの販売店または「修理に関するお問い合わせ窓口」にご相談ください。

金属バンドの駒詰めについて

金属バンドの駒詰めには専用の工具が必要となります。お取り扱いによる、部品の変形や破損、またはケガ等を予防するためにも、お買い上げの販売店にご相談ください。なお、「持込修理サービス受付窓口」においても保証期間内は無償、保証期間経過後は有償にて承っております。詳しくは、「持込修理サービス受付窓口」または「修理に関するお問い合わせ窓口」へお問い合わせください。

UTC（協定世界時）とタイムゾーン

地図から目的地のタイムゾーンをご確認ください。



都市コード一覧表

コード		タイムゾーン	都市名
UTC		0	協定世界時
LONDON	LON	0	ロンドン
PARIS	PAR	+ 1	パリ
ATHENS	ATH	+ 2	アテネ
JEDDAH	JED	+ 3	ジェッダ
TEHRAN	THR	+ 3.5	テヘラン
DUBAI	DXB	+ 4	ドバイ
KABUL	KBL	+ 4.5	カブール
KARACHI	KHI	+ 5	カラチ
DELHI	DEL	+ 5.5	デリー
DHAKA	DAC	+ 6	ダッカ
YANGON	RGN	+ 6.5	ヤンゴン
BANGKOK	BKK	+ 7	バンコク
HONG KONG	HKG	+ 8	香港
TOKYO	TYO	+ 9	東京
ADELAIDE	ADL	+ 9.5	アデレード
SYDNEY	SYD	+ 10	シドニー
NOUMEA	NOU	+ 11	ヌーメア
WELLINGTON	WLG	+ 12	ウェリントン
PAGO PAGO	PPG	- 11	パゴパゴ
HONOLULU	HNL	- 10	ホノルル

コード		タイムゾーン	都市名
ANCHORAGE	ANC	- 9	アンカレジ
LOS ANGELES	LAX	- 8	ロサンゼルス
DENVER	DEN	- 7	デンバー
CHICAGO	CHI	- 6	シカゴ
NEW YORK	NYC	- 5	ニューヨーク
SANTIAGO	SCL	- 4	サンティアゴ
RIO DE JANEIRO	RIO	- 3	リオデジャネイロ
F. DE NORONHA	FEN	- 2	フェルナンド・デ・ノローニャ
PRAIA	RAI	- 1	プライア

☰ 参考

- この表は2010年12月現在作成のものです。
- 設定する都市コードがわからないときは、使用場所のタイムゾーンを確認し、タイムゾーンが一致する都市コードを選択してください。
- この表のタイムゾーンは、協定世界時（UTC）を基準としたものです。